

ミニレター

あぜみち通信

平成26年12月1日

第168号

編集・発行：愛知県農業会議

◎ 愛知県農業会議創立60周年記念大会を開催しました

11月4日に名古屋市東区の「ウィルあいち」において、大村愛知県知事、伊藤愛知県議会副議長を始め多くの来賓を迎え、会員、賛助会員出席のもと、愛知県農業会議創立60周年記念大会を開催しました。

大会式典は、石川副会長の開会のことばで始まり、川上会長から60周年を迎え、国や県、市町村、農業団体などの支援・指導と農業委員会・全国農業会議所の系統組織を挙げた協力に感謝を述べるとともに、今後も農業・農業者の代表組織としての役割と責務を果たし、県農業・農村の発展に向けて活動を展開して行くと挨拶があり、その後、事務局長から愛知県農業会議60年の経過報告を行いました。

経過報告後、表彰が行われ、15年以上にわたり愛知県農業会議員として農業の振興と農業会議の発展に貢献された林秋雄様(知立市)と佐宗靖広様(新城市)に愛知県知事感謝状、本会職員として25年以上勤務した鳥居英一課長と竹内孝彦主査に知事表彰状を、それぞれ大村知事より賞状が授与されました。

さらに、25年以上にわたり農業委員として農業の振興と農業会議の発展に貢献された鈴木國一様(大治町)、平林良一様(東浦町)、禰宜田育男様(碧南市)、鈴木信次様(田原市)及び服部豊様(名古屋市)の皆様に全国農業会議所会長賞状、また、15年以上にわたり農業委員あるいは農業委員会職員として農業振興に貢献された浅野富士男様(一宮市)始め64名(別紙1「表彰名簿」)の皆様に愛知県農業会議会長賞状が授与されました。



60周年記念大会で挨拶する川上会長

式典では、来賓の大村愛知県知事を始め多くの方から祝辞や祝電をいただきました。祝電披露後、三輪豊田加茂支部長の提案により大会宣言(別紙2)を採択し、靱山副会長の閉会のことばで式典を終了しました。

式典終了後、名古屋大学大学院生命農学研究科教授の生源寺眞一氏による「近未来の農業・農村を考える」と題した記念講演を行い大会を終了しました。

◎ 都道府県農業会議会長会議が開催されました

11月11日に東京都港区の「明治記念会館」において、都道府県農業会議会長会議が開催されました。

二田全国農業会議所会長から、T P P交渉については、A P E C首脳会合で話合いが行われ、年内の妥結は不可能な情勢であるが、米国の中間選挙で共和党が勝利したので今後は圧力が厳しくなる。農業委員会制度については、自民党内での検討が大詰めを迎え、会議所と全中が呼ばれ各組織の方針が聴取された。今後、農林水産省と会議所で調整していくことになるので、我々の結束力と政治力が必要となると挨拶がありました。

挨拶後、松本専務理事から、農業委員会制度改革、T P P交渉及び米問題の情勢報告及び事務局より主要会務報告がありました。

協議事項では、農業委員会制度・組織をめぐる情勢と今後の対応について説明があり、農業委員定数については数字の削除、農地利用最適化推進員の設置は任意及び農業会議の一般社団化についての移行規定の明確化の3点を確認し了承されました。

また、平成26年12月4日開催予定の平成26年度全国農業委員会会長代表者集会の要請・申し合わせ事項等について要請内容等の説明があり了承されました。

引き続き、情報事業の推進等では、全国農業新聞・全国農業図書の普及の現状と取り組み強化等について説明がされました。

◎ 全国農業会議所創立60周年記念式典が催されました

11月11日に東京都港区の「明治記念会館」において、西川農林水産大臣を始め多くの来賓、会員出席の下に全国農業会議所創立60周年記念式典が催されました。

式典では、主催者の二田全国農業会議所会長から挨拶、柚木事務局長より全国農業会議所60年の経過報告がありました。

その後、長年農業委員会系統組織に係る業務を通じ全国農業会議所の運営並びに発展に功労のあった都道府県農業会議会長、副会長の34名及び都道府県農業会議職員等117名の皆様が全国農業会議所会長より表彰を受けられました。

◎ 平成26年度愛知県農業委員会事務研究会総会が開催されました

11月7日に名古屋市中区の「愛知県水産会館」で、平成26年度愛知県農業委員会事務研究会総会が、市町村農業委員会事務局職員の資質の向上や所掌事務の効率化、会員相互の研さんと親睦を図ることを目的に開催されました。

事務研究会の中井一之会長(豊橋市農業委員会事務局長)の挨拶後、平成25年度の事業報告や平成26年度の事業計画などの議案が提出され、各議案とも会員出席者多数の賛成で可決承認されました。

総会終了後、全国農業会議所の鈴木農地・組織対策部次長を講師に迎え、「農地台帳の管理項目及び整備・公表について」と、全国農業会議所が開発を進めている「農地情報公開システム整備の概要」について説明があった後、「農地情報公開システムフェーズ1システムの概要」及び「データ収集・整備」について開発業者の朝日航洋株式会社の奥村生産調整管理副室長から説明がありました。

◎ 常任会議員会議（１１月）の審議状況について

11月18日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る愛知県知事からの諮問に対する答申を審議する常任会議員会議を開催しました。

11月の諮問は、農地法第4条に基づく転用事案30件(平成25年11月34件)、20,638㎡(同13,729㎡)、同法5条に基づく転用事案260件(同240件)、290,662㎡(同173,483㎡)についてそれぞれ審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

◎ 女性農業委員特別研修を開催しました

11月13日に名古屋市中区の「愛知県水産会館」で平成26年度女性農業委員特別研修を開催しました。

愛知県農業会議の板倉事務局長から、第22回農業委員統一選挙が行われ、愛知県では女性農業委員が116名になり、「新あいち農山漁村男女共同参画プラン」の目標100名を達成できた。しかし、8農業委員会で女性農業委員が0名であるのでさらなるご理解、ご協力をお願いしますと挨拶がありました。

また、あいち女性農業委員ネットワークの石川代表からは、平成23年度から女性農業委員の研さんと情報交換を目的に「あいち女性農業委員ネットワーク」を立ち上げ、女性農業委員自ら行動することを目的に活動をしてきた。本日、次の方へバトンを渡したいと挨拶がありました。

研修会は、長年愛知県の農村女性関係に携われた前愛知県農業大学校副校長の金原節子氏の「女性農業委員の活躍に期待する」と題して、女性農業委員登用の働きかけや県内の女性農業委員の取り組み活動などの講演が行われました。

講演後、豊橋市農業委員の宮路美千子氏から家族経営協定締結推進協議会の活動等の事例報告、東海農政局から「農林水産分野における女性の活躍の推進について」情報提供がありました。

その後、あいち女性農業委員ネットワークの運営及び役員改選の協議を行い、新代表に荻野紀子氏(新城市)、副代表に福井直子氏(豊橋市)、服部起代子氏(大口町)、榊原喜栄子氏(安城市)を選出しました。

◎ 平成26年度農業経営士等の認定式が開催されました。

11月26日に名古屋市中区の「愛知県庁本庁舎講堂」において、去る10月3日の認定会議において認定された、農業経営士31名、青年農業士34名、農村生活アドバイザー14名の認定式が大村知事、渡会農業経営士協会会長、山口青年農業士連絡会会長、野口農村生活アドバイザー協会会長等多くの方が出席され認定式が開催されました。

認定書の授与は、農業経営士は鈴木敏光様(田原市)、青年農業士は野田栄治様(一宮市)、農村生活アドバイザーは加藤美紀子様(西尾市)がそれぞれ代表され大村知事から認定書を授与されました。

認定書授与後、大村知事の挨拶に続き、農業経営士、青年農業士、農村生活アドバイザーの認定者代表から今後の抱負とお礼の挨拶があり、来賓を代表し渡会農業経営士協会会長の祝辞をいただき閉会しました。

また、認定式後、NPO法人全国農業体験農園協会理事長の加藤義松氏が「消費者参加型の農業経営」と題して記念講演が行われました。

◎ クッキングパーティーが開催されました。

11月26日に豊橋市農業委員会の豊橋市農業後継者花嫁対策推進協議会は、豊橋市内の「サーラプラザ豊橋」において、市内の独身男性農業者14名と市内の独身女性12名が参加し「男女交流イベントクッキング♥パーティー」を開催しました。

このイベントでは、参加者の自己紹介後、グループに分かれステーキサラダ、オーードブル、ガーリックライス、デザート等の料理を行い、自分たちで作った料理に舌鼓を打ちながら交流を深め、5組のカップルが成立しました。

協議会では12月11日には結婚相談会も予定しており、「成立したカップルはもちろん参加者にも今回の出会いをきっかけに交流を深め、今後につながってくれば。」と協議会は期待をしています。

◎ 今後の主な行事予定

- 12月 1日 農地情報公開システムに関する説明会（東大手庁舎）
- 12月1～2日 第24回東海・近畿・福井ブロック稲作経営者研究大会（三重県）
- 12月 8日 農の雇用事業指導者養成研修会（中村区）
- 12月13日 日本農業技術検定試験（中村区）
- 12月13日 農の雇用事業 事業説明・研修会（中村区）
- 12月15日 常任会議員会議（三の丸庁舎）

愛知県農業会議会長表彰名簿

市町村農業委員会委員

尾張支部

浅野	富士男様	一宮市
今枝	一夫様	一宮市
木村	淳二様	稲沢市
牧	正行様	日進市
福岡	信久様	日進市
浅井	尊弘様	清須市
千田	幸治様	扶桑町
天野	成藏様	扶桑町

海部支部

名倉	憲夫様	津島市
坪内	昭雄様	津島市
服部	治郎様	津島市
山田	克美様	津島市
伊藤	馨 様	津島市
平野	利彰様	津島市
日比野	郁郎様	津島市
日永	熙 様	愛西市
近藤	豊 様	愛西市
佐藤	高清様	弥富市
丹羽	鯛一様	大治町
立松	信男様	大治町
若山	善之様	大治町
平野	和実様	飛島村

知多支部

山本	善博様	半田市
山下	史郎様	常滑市
皆川	宗夫様	常滑市
深谷	元吾様	大府市
久野	明次様	大府市
神谷	憲敏様	知多市
杉浦	幹夫様	阿久比
原田	茂俊様	東浦町
中川	奉三様	南知多町

市町村農業委員会事務局職員

奥村	茂男様	大府市
中井	一之様	豊橋市

西三河支部

阿部	田錬次様	岡崎市
鳥居	勝行様	碧南市
亀薦	征夫様	碧南市
小澤	隆 様	碧南市
市古	昭子様	碧南市
加藤	浩孝様	碧南市
山中	力雄様	碧南市
加藤	保広様	刈谷市
加藤	糧治様	刈谷市
近藤	正光様	刈谷市
高木	禮三様	刈谷市
安藤	幹彦様	安城市
神谷	三男様	知立市
杉原	敬正様	知立市
稲吉	光治様	幸田町

新城設楽支部

後藤	宏幸様	設楽町
田邊	眞市様	豊根村
近藤	妙子様	豊根村
伊藤	武治様	豊根村

東三河支部

早崎	英夫様	豊橋市
山本	弘 様	豊橋市
菰田	明夫様	田原市
鈴木	和義様	田原市
長澤	善隆様	田原市
鳥井	敏朗様	田原市

名古屋支部

寺島	正 様	名古屋市
上田	幸雄様	名古屋市
熊澤	政巳様	名古屋市
鳥山	徳松様	名古屋市
坂野	公壽様	名古屋市
西川	清 様	名古屋市

宣 言

われわれ農業委員会は、昭和 26 年の制度発足以来、農業及び農業者の代表組織として、安定的な食料生産のため、優良農地の確保と有効利用及び担い手の確保・育成に取り組み、地域農業の発展に大きな役割を果たしてきた。

しかし、我が国の農業を巡る情勢は、自由貿易体制のもとでの国際化の進展、農業の担い手の減少や高齢化、遊休農地の増加など、農業の構造変動への的確な対応が喫緊の課題となっており、とりわけ、政府による「農林水産業・地域の活力創造プラン」の改定への対応、農地台帳の法制化や農地中間管理機構の業務への積極的な関与など、農業委員会系統組織の役割が増す中で、体制整備と活動の強化が一層求められている。

こうした難局を克服するためには、県民の理解と協力を得るとともに、農業・農村の再生に向けて、「土地と人」対策を推進できる体制づくりが必要である。

このため、われわれは、広く地域社会に目をむけ、「今、何をなすべきか」という問題意識を持ち、果たすべき社会的目標と役割を明確にし、関係機関や団体と連携を図り、農業者とともに、農業・農村の再生に努めるものとする。

よって、われわれは、愛知県農業会議創立 60 周年に当たり、自らが活動・組織の改革に取り組むとともに、目に見える実践活動をより一層強力に展開し、次なる目標の実現のため、「行動する農業委員会」となるよう決意を新たにに取り組むことをここに宣言する。

平成 26 年 11 月 4 日

愛知県農業会議創立 60 周年記念大会